

Title	形象 3号 編集後記
Author(s)	三木, 順子
Citation	形象. 2018, 3, p. 79-79
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/75813
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

<https://ir.library.osaka-u.ac.jp/>

Osaka University

編集後記

第三号の編集が終わり、いよいよ印刷の時期を迎えることとなりました。今号では、初めて特集を組むこととなりました。

今号も、印刷は修美社さんにお世話になります。すでにたくさん無理をきいていただき、山下昌毅さんと永田和浩さんには年末・年始のお忙しい時期にご迷惑をおかけしておりますが、引き続きどうぞよろしくお願いいたします。

なお、二〇一七年は、三月に第一二回形象論研究会を開催しました。ゲストとしてメルロロポンのテイのイマーヂュの問題についてお話をいただきました加國尚志さん、デュフレンヌの想像力についてお話をいただきました川瀬智之さん、レヴィナスのイマーヂ論についてお話をいただきました石田圭子さんに、改めてお礼申し上げます。本号の特集論文は、このときの発表と議論に基づくものです。石田圭子さんは、この回より、形象論研究会の新メンバーとなりました。またこの回では、大阪大学の大学院生、田添聖史さんと河口篤さんが、それぞれの研究についてご紹介いただきました。ありがとうございます。二〇一八年の二月三日（金）・二四日（土）に、京都工芸繊維大学にて、第一三回研究会を開催いたします。詳しくは、同封のフライヤーをご参照ください。ここでの議論に基づいて、次号の『形象』でも特集を組む予定です。

本号を手にとつてくださる読者の方々から、忌憚のないご意見やご感想をお聞かせいただければ幸いです。形象論研究会の綱領は、毎号、巻頭に掲載します。形象論研究会に興味を持たれた方は、どうぞご遠慮なくメンバーまでお問い合わせください。

〔三木順子〕